

飯山復活教会といいやま広小路会議

飯山小学校 大森 昭智

1. はじめに

平成29年7月に飯山復活教会が国の登録有形文化財に登録された。その背景には、飯山らしいまちづくりを目指すいいやま広小路会議の願いと動きがあることを知り、地域の人々の願いをまちづくりに活かすという地方自治、ふるさと教育の視点からよい教材となるのではないかと思い、調査を行った。

2. 調査内容

(1) 飯山復活教会について

平成29年7月に国の登録有形文化財に登録

→文化財としての価値は？

- ・昭和7年（1932）に建立された教会堂（尖頭アーチ状の入り口、畳敷きの礼拝堂）
- ・寺の町飯山においてキリスト教文化の伝道のわかるもの
- ・建設にも関わるジョン・ゲージ・ウォーラー司祭の長野県における布教活動の貢献を示すもの



畳敷きの礼拝堂

(2) いいやま広小路会議

①いいやま広小路会議とは？

「飯山復活教会」を中心として、前を走る広小路とともに魅力ある飯山のまちとして再生させたいという地域の人々の集まりで、2013年10月より、会議を開いている。

②いいやま広小路会議のメンバー

- ・近隣の店舗を含めた地域の方、飯山復活教会の信徒と牧師、建築家、市役所商工観光課職員、市役所まちづくり課職員



③いいやま広小路会議の内容（第33回より）

- ・「広小路境界まちづくり協定」の検討
→建物や広告物など景観にかかわる協定
- ・ハロウィンイベントについて（10月28日）
- ・広小路会議のホームページ検討…情報の発信の仕方



④運営上の課題

- ・人々が歩きたくなる町づくりができていないこと
- ・広小路のよさを住民が自覚できていないこと

(3) ハロウィンイベント(10月28日 14:00~)

①内容

- ・ハロウィングーム ・仮装パレード
- ・キッズガーデンパーティー
- ・ガーデニングボランティア
- ・大人のガーデンパーティー

②参加者 約300名

③協力者 広小路会議メンバー 市内ALT 飯山高校ボランティア



(4) 飯山復活教会 クリスマス会(12月23日)

- ・信者、一般の方の計20名程度が集まり、キャンドルサービス、クリスマスソング斉唱、夕食会を行った。
- ・夕食会中には、コンサートやマジックショーなどが行われ、非常に温かな雰囲気だった。



(5) いいやま広小路会議に関わる方のお話

田中隆太さん(いいやま広小路会議代表、田中屋酒造店主)

飯山に住む人でもなかなか気づいていない飯山のよさをとらえ直し、「飯山らしく」自然な形での意味のあるまちづくりを進めたいと思います。飯山復活教会のみを特別なものとして考えているわけではありませんが、寺の町飯山で「教会」という切り口が新しく、若い人もとつきやすいのではないのでしょうか。去年は教会で結婚式も挙げることができました。ハロウィンもたくさんの小学生に来てもらえました。「住んでいておもしろい」「何だかわからないけど行きたい」と思ってもらえるようなまちになるとよいです。今、広小路会議でHPも作っています。広小路の情報を発信しつつ、外部の人の感覚や評価をまちづくりに活かしたいと考えています。いろいろな価値観からこのまちを見た上で、価値観を共有し、ある程度の基準をそろえるために話し合う場として、いいやま広小路会議を位置付けたいと思います。人がどんどん少なくなっていく飯山で、「地域でくらしたい」「地域で仕事をおこしたい」と思う人を少しでもサポートできる組織になればとも思っています。

宮澤俊昭さん(飯山市役所 商工観光課 課長補佐兼観光係長)

飯山に新幹線がくるということで、多くの人々が飯山駅で降りて飯山のまちを歩き、商店街なども活性化させたいという当時の願いがあり、市から広小路の方々に声をかけさせていただきました。「まちづくり」の先進地の視察や情報交換などで広小路のあり方を考え、広小路会議を定期的に行い、現在まで37回行っています。ハロウィンなどのイベントは商工観光課、景観協定や小径の整備などはまちづくり課が主にに関わり、市からの補助金も出して事業を進めさせていただいています。広小路の方々の飯山に対する熱い思いが感じられる会ですので、いずれは広小路会議のメンバーが自立できるようにしていけるとよいと考えています。広小路の住民が中心となって地域を活性化させようという活動が他の市民団体への刺激になり、観光客へのPRやさらなる飯山の活性化、経済効果につながることを願っています。

3. 終わりに

・調査を通して、いいやま広小路会議では、地域の文化財として飯山復活教会に目を向け、「いいやま」のことを思う広小路の人々や市職員が連携し、地域のために知恵を出し合っていることがわかった。小学校の総合的な学習の時間、中学校では公民的分野の「民主政治と政治参加」における住民としての自治意識についての内容に関わり、「ふるさと教育」として十分に教材化できる素材である。広小路会議に関わる人々の思いや営みから、子どもたちの見方・考え方を深めていく学習展開を工夫したい。